

平成28年度  
中小企業振興条例関連施策の実施状況  
(概要版)

平成29年5月  
秋田県産業労働部

## 目次

1 秋田県中小企業振興条例の概要	• • • • •	3
2 条例等の普及・啓発	• • • • •	4
3 主な条例関連施策の実施状況	• • • • •	5
(1) 経営基盤の強化	• • • • •	5
(2) 新たな市場の開拓等	• • • • •	6
(3) 企業競争力の強化	• • • • •	7
(4) 新たな事業の創出	• • • • •	8
(5) 地域の特性に応じた事業活動の促進	• • • • •	9
(6) 人材の育成及び確保	• • • • •	10
4 支援事業を活用した企業の取組事例	• • • • •	11

# 秋田県中小企業振興条例（平成26年4月1日）の施行

## 条例の基本理念

### 中小企業の役割と重要性の認識

県内企業の99.9%を占める中小企業は、本県の経済や雇用を支えるほか、地域社会の担い手としても不可欠の存在であることを認識。

### 中小企業の自主的な取組をオール秋田で支援

- 中小企業者は自主的に経営の改善・向上に努める。
- 中小企業の意欲的で創造的な取組を県全体で支えていく。

本県経済の持  
続的發展と県  
民生活の向上

## 条例に基づく 6つの基本的施策

### 【基本的施策2】

#### ☆新たな市場の開拓等

- 国内外における販路の開拓・取引の拡大への支援
- 県産品の県内利用の拡大促進と受注機会の拡大
- 交流の拡大による事業展開への支援

### 【基本的施策3】

#### ☆企業競争力の強化

- 生産性の向上支援
- 技術力の強化、製品・商品の高付加価値化への支援
- 設備投資の促進
- 企業間の連携の促進
- 産学官連携の強化

### (中小企業全体にかかる共通施策)

### 【基本的施策1】

#### ☆経営基盤の強化

- 相談機能の強化
- 資金供給の円滑化
- 事業承継の円滑化

### 【基本的施策4】

#### ☆新たな事業の創出

- 事業の多角化・事業の転換への支援
- 創業の促進

### 【基本的施策6】

#### ☆人材の育成及び確保

- 学校教育における職業及び勤労に関する教育の充実
- 職業能力の開発・向上への支援
- 雇用に関する情報提供
- 雇用環境の整備の促進
- 女性と高齢者の能力の活用の促進

### 【基本的施策5】

#### ☆地域の特性に応じた事業活動の促進

- 地域資源を活用した商品の開発支援
- 技術の継承への支援
- 商店街の活性化支援
- 農商工連携等の促進

中小企業の自立・創造に  
向けた取組を徹底支援

## 2 条例等の普及・啓発

### (1)各種媒体の活用や個別訪問によるPR

- 秋田魁新報県政広告（7/17付）でのPRのほか、パンフレット改訂版を4万部作成し、商工団体等を通じて各中小企業・小規模事業者に配布。
- 県の支援施策を活用し、成果を上げている中小企業等の取組を取りまとめた「支援施策活用事例集」を作成し、商工団体等を通じて各中小企業・小規模事業者へ配布したほか、ホームページへ掲載し、PRを実施。
- 企業支援コーディネーター（5名）を商工団体に配置し、個別訪問により支援情報等を提供。

【企業支援コーディネーターによる企業訪問件数：3,778件】



パンフレット改訂版

### (2)中小企業月間でのPR

- 8月を「中小企業月間」と定め、「つながれ、広がれ、企業のチカラ」をテーマとして、秋田市、鹿角市、横手市で普及・啓発イベント7件を集中開催。

【中小企業月間普及啓発イベント参加・来場者数：7,791人】



県北地域中小企業支援フェア(鹿角市)



中小企業応援フェスタ(秋田市)



秋田ものづくりフォーラム(横手市)

# 3 主な条例関連施策の実施状況（その1）

## (1) 経営基盤の強化

### 【専門家派遣】（支援事業名：商工団体組織活動強化事業）

- 中小企業支援機関（商工団体、(公財)あきた企業活性化センター等）と連携した専門家派遣を実施し、中小企業が抱える課題の解決や経営支援等を実施。

【専門家派遣実績 1,960件（H27：2,228件、H26：1,266件）】

※ミラサポ事業・信用保証協会実施分含む。

### 【技術支援】（支援事業名：技術支援加速化事業）

- 産業技術センターの研究者が企業を訪問し、企業が抱える課題や強みを見だし、課題解決や商品開発につながる技術支援を実施。

【共同研究・受託研究締結件数：66件（H27：72件、H26：63件）】



産業技術センターの技術支援により開発した高精度点滴センサー  
（(株)アクトラス（横手市））

### 【事業承継】（支援事業名：事業承継推進事業）

- 秋田商工会議所・県商工会連合会に事業承継相談推進員を配置(5人)し、事業承継案件の掘り起こしを行うとともに、事業引継ぎ支援センターと連携したきめ細かな相談対応を実施。
- 後継者人材バンクのPRと登録呼びかけを通じて後継者不在企業と起業家とのマッチングを促進。
- 後継者育成塾を県内3地区で開催し、事業承継の円滑化に向けた支援を実施。

【事業承継相談推進員の相談受付件数：255件（計画数：240件）  
（H27：252件、H26：303件）】

【後継者人材バンク登録状況：後継希望者 101人、後継者不在企業 50社】

【後継者育成塾受講者数(3地区開催)：秋田市21人、北秋田市20人  
横手市15人(計56人)(計画数：60人)】



後継者育成塾(北秋田市)



### 3 主な条例関連施策の実施状況（その2）

#### (2) 新たな市場の開拓等

##### 【海外への販路開拓】（支援事業名：県内企業海外展開支援事業）

○海外経済交流の促進により新市場への進出機会を創出するほか、国際見本市等への出展や市場調査、外国貿易会社等と連携した販路拡大を支援。

【海外展示会等への出展や現地の市場調査等への支援：採択18件】

【外国貿易会社と連携した海外展開の支援

：2件（東南アジア、ロシア極東）】



電子関係の大規模見本市  
「タイトロニクス2016」(台湾)  
の秋田県ブース(6社出展)

##### 【県産品の販路開拓】（支援事業名：食の自治体連携売り込み事業）

○他県や県内市町村との連携により、首都圏において秋田の食を売り込むプロモーション等を展開。

【納豆フェスタの開催（10月15～16日、代々木公園）

：参加8社、来場者数9万人】

【ハタハタフェスティバルの開催（11月25日～26日、築地魚河岸）

：参加12社、来場者数2.9万人】



納豆フェスタ(東京)

# 3 主な条例関連施策の実施状況（その3）

## (3) 企業競争力の強化

### [がんばる中小企業の支援]（支援事業名：がんばる中小企業応援事業）

○新製品や新サービスの開発・生産等の意欲的な取組を行う企業に対して、  
機械器具の導入や人材育成経費等をハード・ソフト両面から支援。

【認定件数：34件(製造業28件 非製造業6件)

(H27：41件、H26：46件)】

開発した「九割四分磨き純米」  
新政酒造株式会社(秋田市)



### [成長分野への事業展開支援]（支援事業名：情報関連産業競争力強化事業）

○情報関連事業者の競争力強化を図るため、新たなサービスや商品の開発、  
認証取得の取組、高度情報関連技術者の養成を支援。

【情報関連事業者の自社商品開発支援（開発費補助）：5社（H27：5社）】

【情報関連認証（プライバシーマーク）の取得支援：3社（H27：3社）】

【プロジェクトマネージャ養成講座（5日間開催）：参加者23人】



プロジェクトマネージャ養成講座

### 3 主な条例関連施策の実施状況（その4）

#### (4) 新たな事業の創出

##### 【起業の促進】（支援事業名：あきた起業促進事業）

○県内での起業を促進するため、商工団体等と協力し、起業家意識の醸成から起業後のフォローアップまで、切れ目のない支援を実施。

【大学生等を対象とした起業家人材育成プログラム(2年間)の実施  
：参加者15人】

【起業スキル習得塾の開催：県内13回、県外1回(東京) 参加者184人】

【初期投資等の支援(起業支援補助金)新規採択  
：通常枠7件 Aターン・移住枠6件】



大学生等の起業家人材育成プログラム「おこめつ部」

##### 【新エネルギー関連産業の振興】

（支援事業名：新エネルギー産業創出・育成事業）

○県内における新エネルギー関連産業の拡大のため、県内企業の新エネルギー分野への参入や人材育成等を支援。

【風力発電等メンテナンス技術者養成補助金：採択1社  
(H27：2社、H26：2社)】



風の松原風力発電所(能代市)



### 3 主な条例関連施策の実施状況（その5）

#### (5) 地域の特性に応じた事業活動の促進

##### [商業・サービス業の活性化]

（支援事業名：商業活性化・まちづくり支援事業）

○商店街を核とする中心市街地の賑わい創出や魅力向上の取組を支援するほか、先駆的な活動をしている事業者のネットワーク化と相互交流等を促進。

【商店街等で実施する賑わい創出イベント等への支援：8市27事業】

【魅力ある個店・ネットワークづくりのための店主向けセミナーの開催

：参加者42人（大仙市）】



店主向けセミナー

##### [経営革新]（支援事業名：あきた企業応援ファンド）

○地域資源を活用した新商品開発や販路開拓等の経営革新の取組を支援。

【H28年度採択件数：27件（H27：35件、H26：33件）】



ファンド事業で開発した「閉鎖循環式アワビ養殖システム」  
ENEX株式会社（美郷町）

##### [地域資源等を活用した地域産業の振興]

（支援事業名：提案型地域産業パワーアップ事業）

○市町村等による地域資源を生かした新たな地域産業創出等の取組を支援。

【新規採択(3件)：大館市「えだまめ」、にかほ市「ものづくり産業」、横手市「よこて味噌」】

【継続支援(4件)：大仙市「花火産業」、三種町「じゅんさい」、美郷町「ラベンダー酵母」、

湯沢市「稲庭うどんと川連漆器」】

### 3 主な条例関連施策の実施状況（その6）

#### (6) 人材の育成及び確保

**【学生等と企業とのマッチング】**（支援事業名：秋田を支える人材確保支援事業）

○学生・Aターン希望者と企業とのマッチング機会を提供する就職面接会等を開催。

**【新規大卒者等を対象とした就職面接会等の開催】**

・ 合同就職説明会（4月）

：参加企業延べ105社、参加者数延べ121人（東京、仙台）

・ 合同就職面接会（7月、9月）

：参加企業延べ228社、参加者数延べ336人（秋田）

**【Aターン就職フェア（7月、1月）**

：参加企業延べ75社、参加者数延べ228人（東京）】

**【Aターン就職者数：952人（H27：1,080人、H26：1,061人）】**



Aターン就職フェア(東京)

**【産業人材の育成】**（支援事業名：食品産業人材育成事業）

○食に関するマーケティングノウハウの修得や商品戦略の構築を実践する人材育成講座等により、県内食品産業の振興を担う人材の育成を支援。

**【秋田絶品マーケティング塾の開催：全3回 延べ7日間開講】**

**【塾修了者：12人（H27：15人、H26：15人）】**



秋田絶品マーケティング塾

## 4 支援事業を活用した企業の取組事例（その1）

### (1) 有限会社高和製作所（秋田市） 椅子張り・製作・修理業

【活用事業：事業承継推進事業】

- 活用のきっかけ** → 事業の引継ぎ相手を探し、長年にわたって培った技能と人材を承継したい。
- ポイント** → 事業引継ぎ支援センターによる事務手続のアドバイスや専門家派遣により事業承継の不安を解消。
- 取組の成果** → M&Aにより取引先企業A社との事業承継が完了し、優れた技術の継承と雇用の維持が図られる。
- 今後の展開** → 匠の技の次世代への伝承により、新商品の開発、販路開拓を目指す。



技術指導中の代表者

### (2) (株)シャディハッピー（能代市） サービス業

【活用事業：専門家派遣事業】

- 活用のきっかけ** → 自社ギフト商品のオリジナルブランド地鶏の販路拡大のため、ブランドイメージの構築を図りたい。
- ポイント** → 相談した県中小企業団体中央会からの提案で専門家派遣を受け、商品に対する思い（コンセプト）を反映したパッケージの作成に取り組んだ。
- 取組の成果** → パッケージ等の変更に合わせて、地鶏鍋セット、きりたんぽ鍋セットなどの商品バリエーションを増やした結果、ふるさと納税の返礼品として採用が拡大し、全国へ発送。
- 今後の展開** → 自社店舗とネット通販との連携により、セット商品の販路拡大を図り、PB商品の売上高増加を目指す。



変更前のパッケージ



変更後の商品



## 4 支援事業を活用した企業の取組事例（その2）

### (3) (株)フォラックス教育（湯沢市） 機械器具小売業

【活用事業：がんばる中小企業応援事業】

- 活用のきっかけ** → 教員の負担となっている指導要録の作成を自動化し、導入しやすい価格と形態で提供したい。
- ポイント** → ・求められる機能を絞り込み、低価格化を実現。  
・情報漏洩を防ぐ高セキュリティな製品を開発。
- 取組の成果** → 展示会等でのPRによる新規受注及び商談案件が拡大。
- 今後の展開** → 全国の学校・自治体にPRし、新たな顧客の拡大を図る。



開発した「指導要録作成システム」



展示会での商品PR

### (4) (株)金森水産（秋田市） 水産加工販売業 【活用事業：食品事業者生産性向上支援事業】

- 活用のきっかけ** → 県外への販路拡大に要する運送費負担のため、作業工程の見直しによる、なお一層の原価低減を決意。
- ポイント** → 大手自動車メーカーのアドバイザーによる指導の下、作業台と加工マシンの配置変更等の改善を実施。
- 取組の成果** → 生産工程の改善により、停滞品が減少し、運搬作業が軽減され、作業時間を26%短縮。
- 今後の展開** → ・改善に取り組んだ工程の更なる効率化のため、細かな修正を加えていく。  
・備品を置く位置を再検討するなど、2S（整理・整頓）運動を継続していく。



作業場の様子



## 4 支援事業を活用した企業の取組事例（その3）

### (5) 柳沢鮮魚店（鹿角市） 飲食料品小売業 【活用事業：小規模事業者持続化補助金】

- 活用のきっかけ** → 主な顧客である高齢者世帯のニーズの変化に応え、簡単にすぐ食べられる焼き魚や日用品など販売品目の拡充と業務の効率化を図る。
- ポイント** → 新たな移動販売車を導入し、組み替え可能な商品棚や商品の温度管理を徹底。
- 取組の成果** → ・新車両の導入により、商品積み下ろしの時間が大幅短縮され、巡回回数が1日1回から午前午後の2回に拡大。  
・要望の高かった日用品の販売により顧客満足度が向上。高齢者世帯等の買い物に不自由な方々の足になれるよう事業を継続していく。
- 今後の展開** →



移動販売車による巡回



仙北建設業協会のチラシ



空調衛生工事業協会のガイドブック

### (6) 秋田県空調衛生工事業協会・秋田県仙北建設業協会

【活用事業：建設業担い手確保育成支援事業】

- 活用のきっかけ** → 従業員の高齢化と担い手不足が懸念される建設業の魅力を県内の若者に伝えたい。
- ポイント** → 第一線で活躍する若手技術者を紹介する動画やガイドブック、ポスター等のPRツールを作成。
- 取組の成果** → 県内の高校生・大学生等にガイドブック等を活用したPR活動を開始。
- 今後の展開** → 建設業の魅力をPRし、若年者の雇用の拡大を図る。